

XL-C7400設置ガイド

このたびは、ページプリンタ XL-C7400 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書では、ご購入されたプリンタを梱包箱から取り出し、使用できるようにするまでを説明しています。
プリンタの設置からプリンタドライバのインストールに関する詳細は、『XL-C7400 オンラインマニュアル』の「セッ
トアップ編」を参照してください。
また、安全にご利用いただくために、『XL-C7400 取扱説明書』の「安全上のご注意」を必ずお読みください。

2004 年 5 月 富士通株式会社



警告

- 感 電** ・ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指定している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。
- 火 災** ・製品を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。

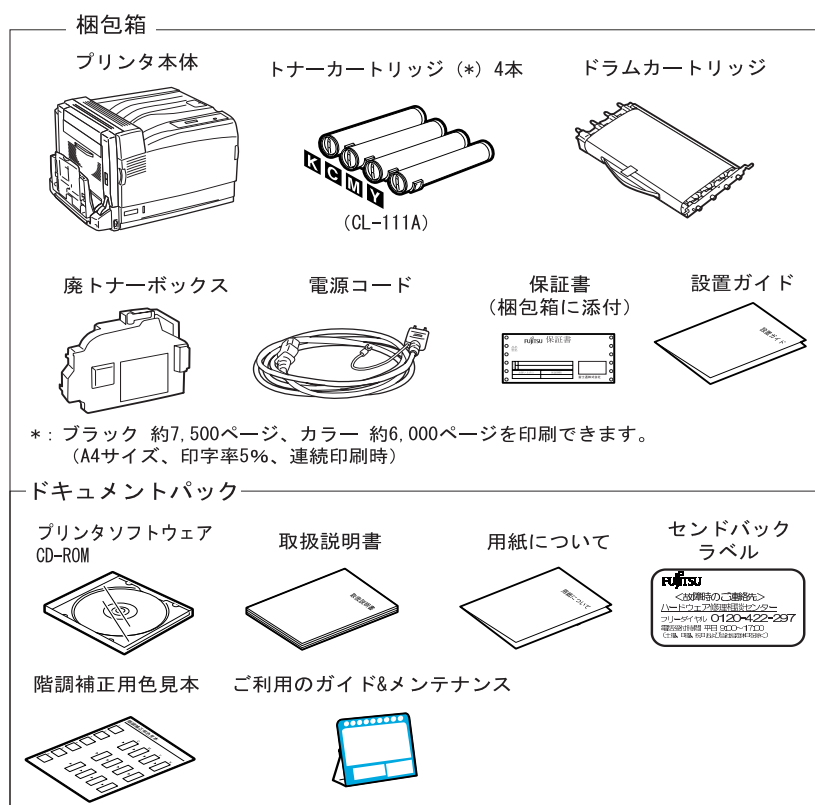


注意

- 破 損** 本製品を取り付ける場合は、必ずプリンタの電源を切って作業を行ってください。電源を入れたまま作業を行うと、静電気などによりオプションおよびプリンタが破損するおそれがあります。

製品の確認

梱包箱の中には、本書のほかに次のものが入っています。万一、不良品や不足品がありましたら、ご購入元にご連絡ください。



お願い

- ・本プリンタには、パソコンとの接続ケーブル（プリンタケーブル、プリンタ USB ケーブル）は添付されていません。パソコンに添付されているケーブルか別売ケーブルをお使いください。
- ・プリンタを移送する場合は、設置時に取り外した保護材が必要になります。梱包箱や保護材は、捨てずに保管しておいてください。

ガイド

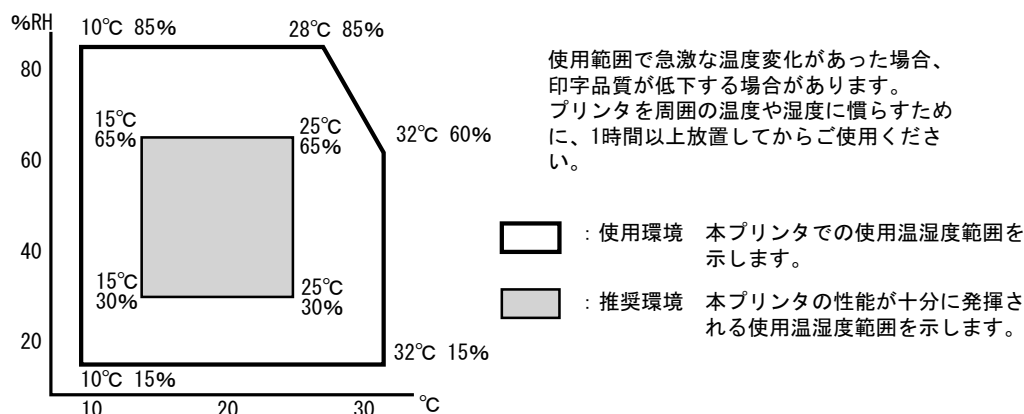
本プリンタは、他の XL シリーズのプリンタと比べた場合、装置や機能の名称が一部異なります。ご了承ください。

設置場所の決定

次の点に気を付けて、プリンタの設置場所を決めてください。

◆設置に適した場所

温度や湿度が以下の使用範囲に収まる環境下でご使用ください。



冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、プリンタの内部に水滴が付着し、部分的に印刷できない場合があります。室温になじませてから使用してください。

また、プリンタを設置する場所は、水平で安定した場所を用意してください。

◆設置に適さない場所

- ・直射日光が当たる場所
- ・冷暖房器具に近い場所
- ・風が直接当たる場所
- ・振動がある場所
- ・ホコリやチリが多い場所
- ・火気に近い場所
- ・水気がある場所
- ・磁力の影響がある場所
- ・温度／湿度の変化が激しい場所

◆超音波加湿器の使用について

超音波加湿器に水道水や井戸水を使用すると、水中の不純物が大気中に放出され、プリンタの内部に付着してプリント画質低下の原因になります。超音波加湿器をご使用になる場合は、純水をご使用ください。

1つの電源コンセントを本プリンタ専用に使ってください。複写機やエアコンなど消費電力の大きな機器や、電氣的ノイズを発生する機器と同じコンセントから電源を取ると、電圧低下によるパソコンの誤動作、データ消失のおそれがあります。



電 感
災 火

・電源プラグは、定格電圧 100V、定格電流 15A 以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は、100V、12A となっています。

・電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ずいすれかに取り付けてください。アース接続は必ず電源プラグを電源に差し込む前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から抜いてから行ってください。アース接続できない場合は、「ハードウェア修理相談センター」にご連絡ください。

- 電源コンセントのアース線
- 銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの
- 接地工事（第3種）を行っている接地端子

アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電・火災の原因となります。

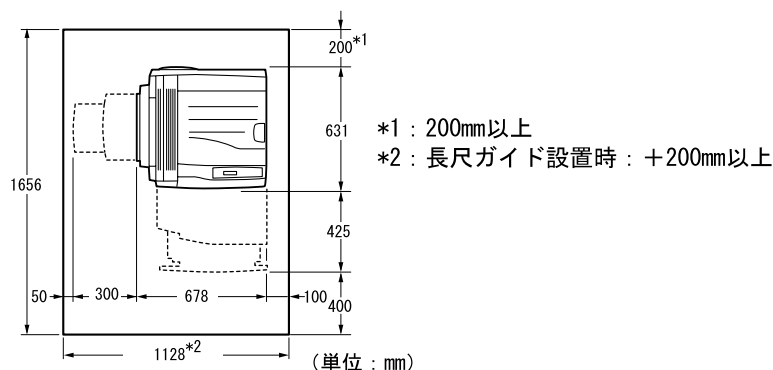
◆設置スペースについて



火災

プリンタの背面には通風口があります。プリンタの背面は壁から 200mm 以上
離して設置してください。

通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。プリンタの操作および消耗品類の交換、日常の点検など、プリンタを正しく使用し、プリンタの性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。



オプションについて

オプションの取り付けは、各オプション添付の設置ガイドまたは『XL-C7400 オンラインマニュアル』第4章 オプションの装着」を参照し、プリンタ本体のトナーカートリッジ取り付け後に取り付け作業を行ってください。

梱包箱の確認

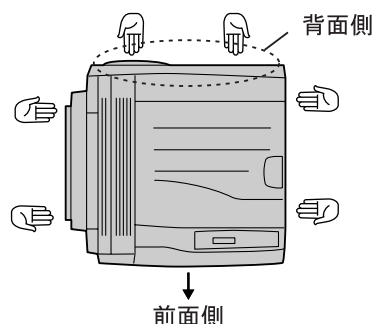
製品がすべて揃っていることを確認してください。梱包されている製品は、「製品の確認」に記載してあります。

本体の取り出し

- ① 梱包箱を開ける
- ② ビニール袋を取り外す
- ③ プリンタの左右および背面下部のくぼみを持ち、水平に保ちながら取り出す

お願い

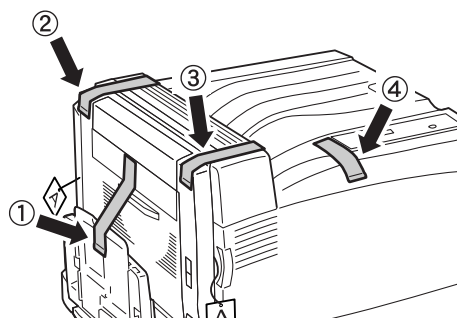
本体は約 55kg の重さがあります。必ず 3 人以上の人数で図の向きで取っ手を持ち、背中や腰を痛めないように注意して運んでください。本プリンタを 3 人で持ち上げるときは、持ち手のいない面（前面側）に傾きやすいので十分に注意して持ち上げてください。また本プリンタは前面側よりも背面側のほうが重くなっています。運搬する場合は、重さの違いに注意してください。



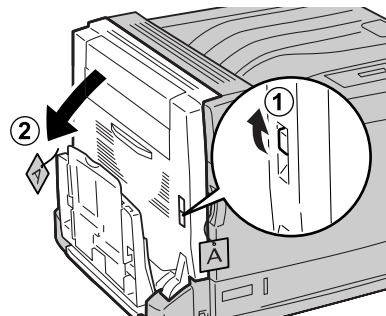
- ④ 水平で丈夫な場所に静かに置く

固定テープ、保護材の取り外し

- ① 保護テープ（4 か所）をはがす



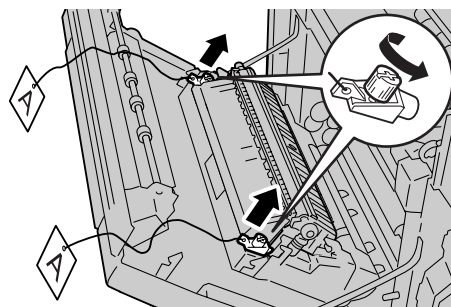
- ② 本体の A（左側）カバーのレバーを押し上げ（①）、A カバーを開ける（②）



- ③ 転写ユニット部左右の転写ユニットスペーサーを、ねじをゆるめて取り除く

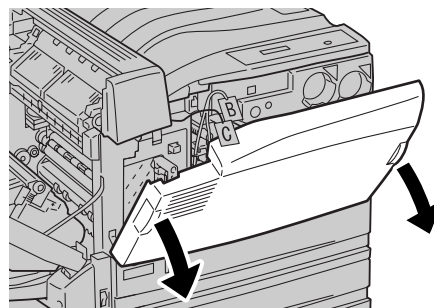
ガイド

本体の A(左側) カバーは、ドラムカートリッジの取り付けを行うための、開けたままの状態にしてください。



ドラムカートリッジ、廃トナーボックスの取り付け

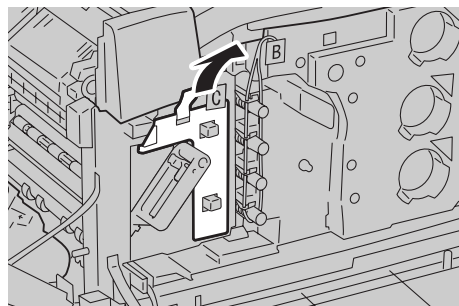
- ① A(左側) カバーが開いていることを確認して、フロントカバーを開ける



- ② 図の保護材 (C) を、斜め上方向に引いて取り除く

お願い

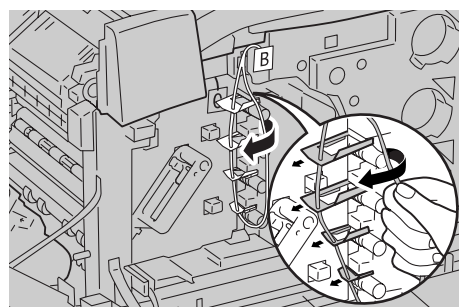
- ・ 保護材は、必ず斜め上方向に引き抜いてください。
- ・ 取り外した保護材は、プラスチックごみとして廃棄してください。



- ③ 図の保護材 (B) を、輪の右側から手前に回すように引いて取り除く

お願い

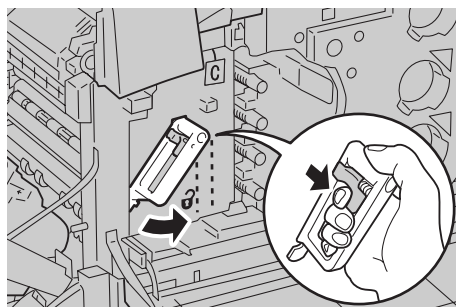
- ・ 取り外した保護材は、プラスチックごみとして廃棄してください。



- ④ ハンドルの内側のレバーを手前に引きながら、ハンドルを鍵印（印）のガイドラインの位置まで回す

ガイド

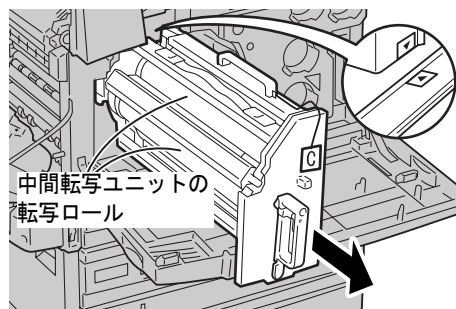
レバーが引きにくいときは、ハンドルを少し左に持ち上げてからレバーを引いてください。



- ⑤ ハンドルを持ち、ゆっくりと確実に止まるまで中間転写ユニットを引き出す

お願い

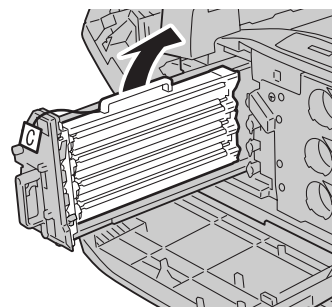
- ・ 図の矢印の位置が合うところまで中間転写ユニットが引き出されていることを確認してください。
- ・ 中間転写ユニットの転写ロールに触らないでください。きれいな印刷ができなくなることがあります。
- ・ 中間転写ユニットを引き出した場合、A(左側)カバーは絶対に閉めないでください。



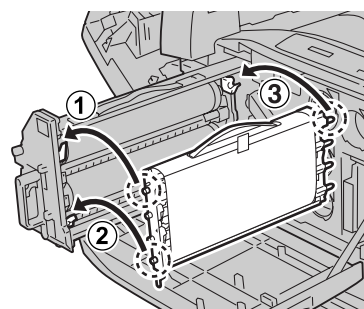
- ⑥ 保護用のカートリッジの取っ手を持ち、取り外す

お願い

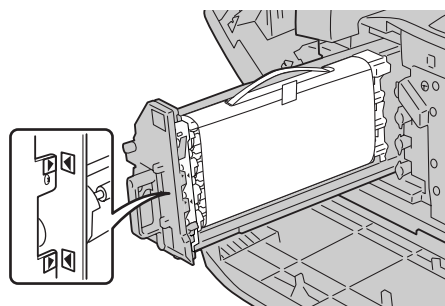
取り外した保護用のカートリッジは、プラスチックごみとして廃棄してください。



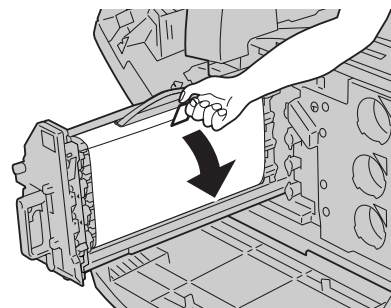
- ⑦ ドラムカートリッジを、袋から取り出す
- ⑧ 保護紙を付けたままドラムカートリッジの取っ手を持って、図のように突起をのせてから(①、②)、奥側の突起をのせる(③)



- ⑨ 本体とドラムカートリッジの2か所の矢印の位置が合っていることを確認する



- ⑩ ドラムカートリッジの保護紙のテープをはがす



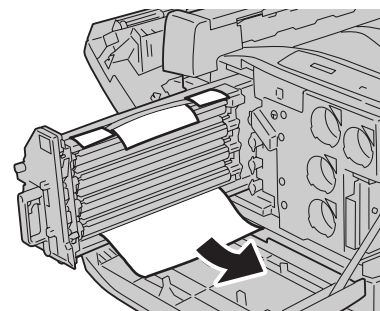
- ⑪ 保護紙を下側から引き抜く

ガイド

保護紙がうまく引き抜けない場合は、一度ドラムカートリッジを軽く浮かし、下側に引っ張るようにして抜いてください。

お願い

保護紙を外したあとは、長い時間(3分以上)そのままにしたり、強い光を当てたりしないでください。きれいな印刷ができなくなることがあります。



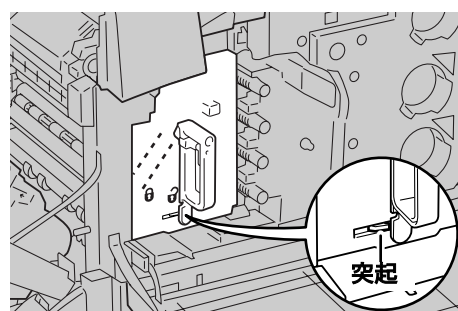
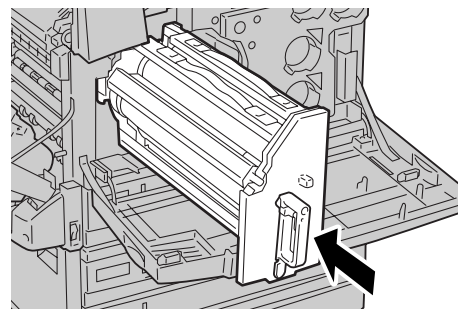
- ⑫ 中間転写ユニットを、ゆっくりと奥に突き当たるまで押し込む


お願い

中間転写ユニットの転写ロールや、ドラムカートリッジのドラムに触らないでください。きれいな印刷ができなくなることがあります。

ガイド

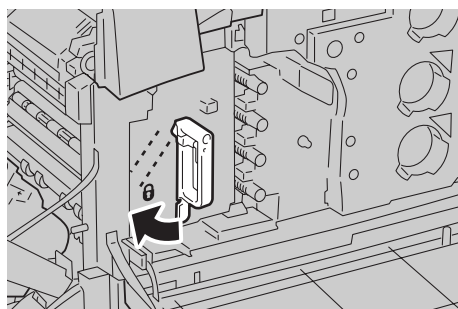
中間転写ユニットが正しい位置に突き当たると、図の突起も元に戻ります。



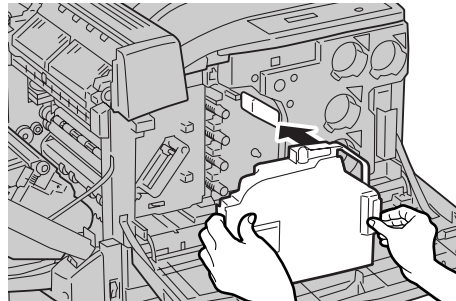
- ⑬ 中間転写ユニットのハンドルを、鍵印（印）のガイドラインの位置まで回す

ガイド

- ・ハンドルが回りにくいときは、もう一度中間転写ユニットを引き出し、プリンタの奥までしっかりと押し込んでください。
- ・ハンドルを正しい位置まで戻すと、ハンドルが固定されます。

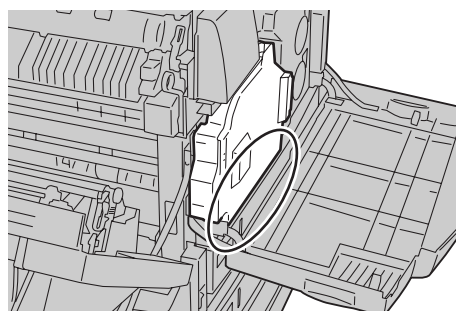


- ⑭ 廃トナーボックスを袋から取り出す
- ⑮ 廃トナーボックスを、図の位置を持って取り付ける



お願い

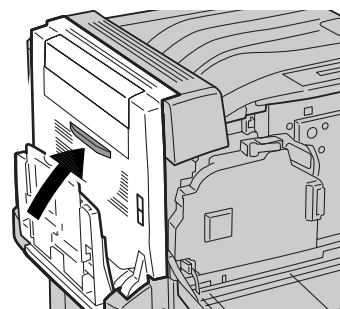
廃トナーボックスが正しくセットされていないと、フロントカバーが閉まらなかったり、オペレータパネルにメッセージが表示されたりします。図のように、廃トナーボックスはプリンタのフレーム内に正しくセットしてください。



- ⑯ 「ここを押して閉めてください。」と書かれた部分を強く押し、A（左側）カバーを閉じる

ガイド

A（左側）カバーは上部中央を持って閉じてください。端を持って閉じると、きちんと閉まらないことがあります。

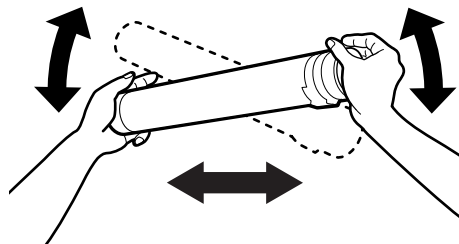


フロントカバーを開けたまま、引き続きトナーカートリッジを取り付けてください。

トナーカートリッジの取り付け

- ① トナーカートリッジ 4 本 (Y、M、C、K) を袋から取り出す

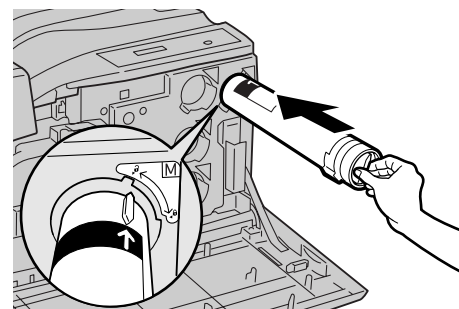
- ② 図のように上下左右に軽く 3 ～ 4 回振り、中のトナーを均一にする



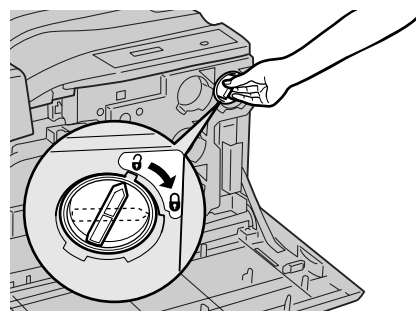
- ③ 本体前面のトナーカートリッジ差し込み位置と同じ色のトナーカートリッジを、矢印を鍵印 (🔑印) の位置に合わせてプリンタの奥に突き当たるまで差し込む

ガイド

プリンタに添付されたトナーカートリッジでは、ブラック 約 7,500 ページ、カラー 約 6,000 ページの印刷ができます。
(A4 サイズ、印字率 5%、連続印刷時)

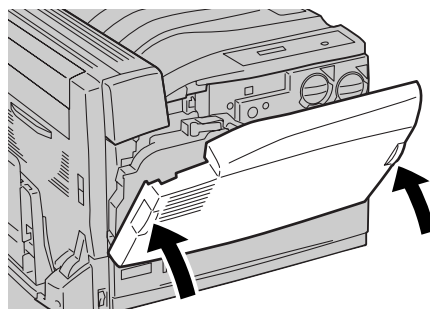


- ④ トナーカートリッジを、鍵印 (🔑印) まで右方向に突き当たるまで回して固定する



- ⑤ ②～④を繰り返して、4本のトナーカートリッジをすべて取り付ける

- ⑥ フロントカバーを閉じる



電源の投入

次の手順で、電源コードを接続します。

本プリンタの電圧定格値は、AC100V です。

上記の定格は、プリンタの後部にある製造銘板に表示してあります。使用するコンセントの電圧が、プリンタの定格電圧と一致するか確認してください。

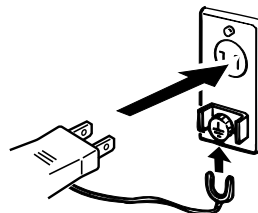
⚠警告

火 災 電源プラグは、定格電圧 100V で、定格電流 15A 以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本プリンタの定格電源は、100V、12A となっています。

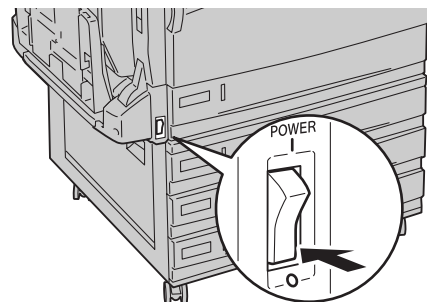
感 電 万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源プラグから出ているアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。

- ・ 電源コンセントのアース端子
- ・ 銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの
- ・ 接地工事（D 種）を行っている接地端子

アース接続は必ず電源プラグを電源に差し込む前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から抜いてから行ってください。アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、火災・感電の原因となります。



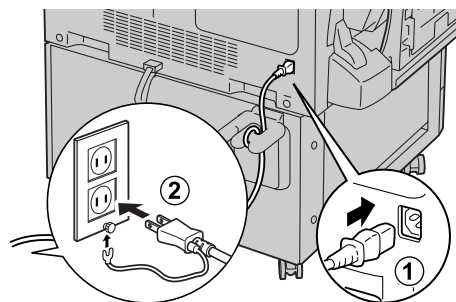
- ① 本体前面の左側に貼られているシールをはがし、電源スイッチがオフ（「○」側）であることを確認する



- ② 本体背面の電源コネクタに電源コードを差し込む（①）。電源プラグを、電源コンセントに差し込む（②）

お願い

アース接続は、必ず電源プラグを電源に差し込む前に行ってください。

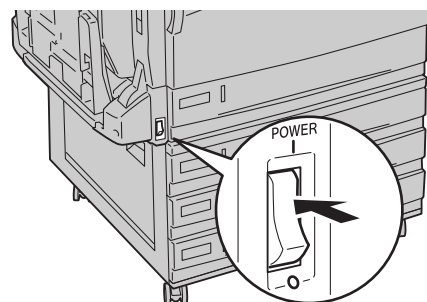


- ③ 電源スイッチの「|」側を押す

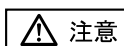
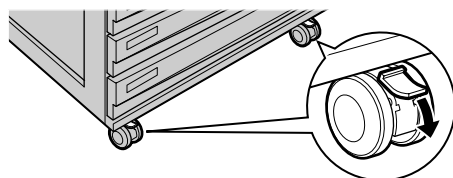
電源が入り、[プリント デキマス]と表示されます。

ガイド

- ・お使いのネットワーク環境によっては、印刷可能になりまでに数分かかることがあります。
- ・[プリントデキマス IP アドレスシュートクフカ]と表示されることがありますが、そのまま操作を続けてください。



- ④ 拡張給紙ユニット-B(3トレイ)を取り付けている場合は、キャスターをロックする



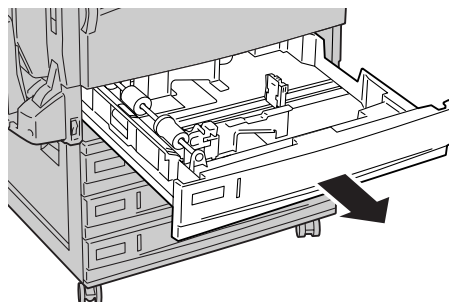
注意

け が プリンタを設置したあとは、キャスターについている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。ストッパーをロックしないと、プリンタが思わぬ方向に動き、ケガの原因となるおそれがあります。

用紙トレイへの用紙のセット

ここでは、用紙トレイ 1 を例に、A4 サイズの用紙をたて向きにセットする方法について説明します。

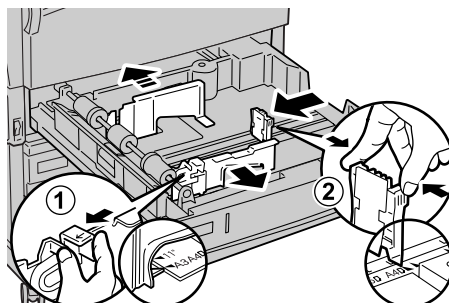
- ① 用紙トレイ 1 を、手前に止まるまで引き出す



- ② 2 か所（①、②）の用紙ガイドのクリップをつまみながら、用紙ガイドの先端をセットする用紙サイズの見盛りに合わせる

お願い

用紙ガイドが、目盛りの穴にぴったりはまっていることを確認してください。用紙ガイドがサイズの見盛りに合っていないと、用紙サイズを自動検出できない場合があります。このときは、用紙ガイドをずらしてから、再度目盛りに合わせてください。



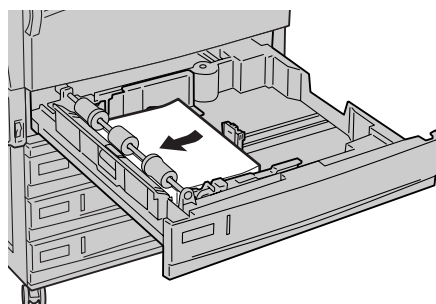
ガイド

用紙トレイ 1 に少量の用紙をセットする場合に用紙がたわむことがありますが、問題ありません。

- ③ 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして用紙をセットする

お願い

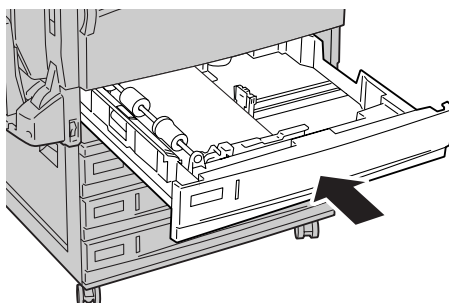
折りめやしわが入った用紙や、カールしている用紙は使用しないでください。また、用紙上限を超えて、用紙をセットしないでください。



- ④ 奥に突き当たるまで、用紙トレイをゆっくりと押し込む

お願い

用紙トレイを、無理な力でいきおいよく押し込まないようにしてください。



プリンタの設定内容の確認

次の操作で設定の一覧（機能設定リスト）を印刷し、プリンタが正しく動作することを確認します。
機能設定リストの印刷サンプルは、次ページを参照してください。

- ① プリンタが印刷可能状態であることを確認する

プリント デキマス

- ② 「メニュー」スイッチを押し、メニューモードにする

メニュー

レポート/リスト

- ③ 「▶」スイッチを押す

レポート/リスト

ジョブ リレキ レポート

- ④ 「▲」または「▼」スイッチを何度か押し、[キノウ セッテイ リスト] を選択する

レポート/リスト

キノウ セッテイ リスト

- ⑤ 「▶」スイッチを押す

キノウ セッテイ リスト

[セット] デ プリントカイシ

- ⑥ 「排出 / セット」スイッチを押す

キノウ セッテイ リスト

プリント シティマス トレイ*

（プリント設定の表示）

↓ 機能設定リストが印刷されます。

キノウ セッテイ リスト

[セット] デ プリントカイシ

- ⑦ 「メニュー」スイッチを押して、印刷可能状態に戻す

プリント デキマス

XL-C7400

機能設定リスト

日時：XXXX/XX/XX XXXX PM
ページ：2 (最終)

Internet Services
ポート起動 起動

XL-C7400

機能設定リスト

日時：XXXX/XX/XX XXXX PM
ページ：1

システム設定

機械情報	
製品名	XL-C7400
シリアル番号	101935
機種コード	NL300012
ROM	
標準ROM	Ver 0.0.5
出力ROM	Ver 1.0.1
機械構成	
用紙トレイ	トレイ1 トレイ2 トレイ5 (手差し) センタートレイ
出力装置	
両面ユニット	
メンテナンス	
ジョブ履歴レポート自動プリント	しない
レポートの両面プリント	片面
異常警告音	鳴らさない
日付/時刻設定	
日付表示形式	YYYY/mm/dd
時刻表示形式	12時間制
タイムゾーン	GMT +9.0
サマータイム設定	しない
ことば切り替え	日本語
節電モード	有効 (15分)
オフライン自動解除	しない
ID印字機能	しない
ドラム寿命時の動作	プリント停止しない

プリント設定

全体	
プリントページ数	
カラー	XXXXXページ
白黒	XXXXXページ
総ページ数	XXXXXページ
ページ記述言語 (PDL)	ART EX Ver 20.3 TIFF
搭載フォント	TrueType和文 2書体 TrueType欧文 15書体
メモリ	
総容量	64.00MB
プリントページバッファ	23.23MB
ART EXフォームメモリー	128KB
受信バッファ	
パラレル	64KB
USB	64KB
LPD	スプールしない;256KB
給紙設定	
トレイの用紙、向き	
トレイ1	A4 たて置き
トレイ2	A3 よこ置き
トレイの用紙種類	

トレイ1	普通紙
トレイ2	普通紙
トレイ5 (手差し)	普通紙
用紙トレイの優先順位	
トレイ1	1番目
トレイ2	2番目
用紙設定	
用紙の置き換え	用紙補給を表示
用紙設定	
ユーザー用紙の名称設定	
ユーザー定義用紙種類1	"ユー"-1 "
ユーザー定義用紙種類2	"ユー"-2 "
ユーザー定義用紙種類3	"ユー"-3 "
ユーザー定義用紙種類4	"ユー"-4 "
ユーザー定義用紙種類5	"ユー"-5 "
用紙種類の優先順位	
上質紙	3番目
普通紙	1番目
再生紙	2番目
ユーザー定義用紙種類1	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類2	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類3	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類4	自動選択しない
ユーザー定義用紙種類5	自動選択しない
用紙種類別両面処理	
ユーザー定義用紙種類1	B
ユーザー定義用紙種類2	B
ユーザー定義用紙種類3	B
ユーザー定義用紙種類4	B
ユーザー定義用紙種類5	B

バナーシート

バナーシート出力 出力しない

コミュニケーション設定

Ethernet設定	
接続タイプ	自動 (10BASE-T/100BASE-TX)
MACアドレス	XXXXXXXXXXXXXX
TCP/IP	
IPアドレス取得方法	DHCPからアドレスを取得
受付IPアドレス制限	しない
ステータス情報	IPアドレスの取得中です
DNS	
DHCPからのアドレス取得	しない
DNS優先サーバーアドレス	0.0.0.0
DNS代替サーバーアドレス1	0.0.0.0
DNS代替サーバーアドレス2	0.0.0.0
ドメイン名	..
DNSの動的更新	しない
SNMP	
ポート起動	起動
トランスポートプロトコル	UDP

カラーレジ補正

『XL-C7400 オンラインマニュアル』「第 1 2 章 日常のメンテナンス (カラーレジを補正する)」を参照して、カラーレジ補正を行ってください。

プリンタドライバのインストール

『XL-C7400 オンラインマニュアル』「第 5 章 ネットワークを利用せずにプリンタを接続する」または「第 6 章 ネットワークを利用してプリンタを接続する」を参照して、プリンタドライバをインストールしてください。

プリンタドライバの設定

オプションを取り付けた場合は、プリンタを使用するパソコンでプリンタドライバの設定を変更してください。詳細は、『XL-C7400 オンラインマニュアル』「第 10 章 プリンタドライバの機能と利用方法」の「[プリンタ構成] ダイアログ」を参照してください。

- ❶ [スタート] – [設定] – [プリンタ] – [XL-C7400] の順にクリックする
- ❷ 「ファイル」メニューの [プロパティ] をクリックし、表示されたダイアログの [プリンタ構成] タブをクリックする
- ❸ 取り付けたオプションのチェックボックスを ☒ にし、[OK] をクリックする

これで、プリンタドライバで行うオプションの設定は終了です。

これらの作業が終了すると、本プリンタを使用する準備がすべて整います。

メモ